

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
柔道整復理論Ⅱ	講義	2	中期	2	影山 舞

授業概要	上肢脱臼損傷について学ぶ。
到達目標	上肢脱臼損傷の基礎を学び、現場で使える知識を習得する。
成績評価	期末試験(学科試験)で評価する。
実務経験	整骨院や実業団ラグビーでのトレーナーおよび救護活動での臨床経験から現場での知識を交えて伝える。

中期	講義内容
1	鎖骨部の損傷(機能と解剖)、鎖骨の脱臼(胸鎖関節前方脱臼)
2	鎖骨の脱臼(肩鎖関節上方脱臼)、肩関節部の損傷(機能と解剖)
3	肩関節脱臼(肩関節前方脱臼、肩関節後方脱臼)
4	肩関節脱臼(肩関節下方脱臼・肩関節上方脱臼)
5	肩関節脱臼(反復性肩関節脱臼)
6	肘関節部の損傷(解剖と機能)、肘関節の脱臼(前腕両骨脱臼)
7	肘関節の脱臼(橈骨頭単独脱臼、肘内障)
8	スポーツ損傷
9	手関節部の損傷(解剖と機能)、手関節部の脱臼(遠位橈尺関節脱臼)
10	手関節部の脱臼(橈骨手根関節脱臼、月状骨脱臼および月状骨周囲脱臼)
11	手・指部の損傷(解剖と機能)、手根中手関節の脱臼(手根中手(CM)関節脱臼)
12	中手指節関節(第1指および第1指以外の中手指節(MP)関節脱臼)、指節間関節の脱臼
13	中手指節関節、指節間関節の脱臼(近位指節間(PIP)関節脱臼)
14	中手指節関節、指節間関節の脱臼(遠位指節間(DIP)関節脱臼)
15	期末試験
16	解説授業

使用教材	柔道整復学・理論編:第7版(南江堂)
------	--------------------